LVAD ZADANKAI

どなたでも、
はじめてさん
大歓迎！！

顔出しなし・
発言無しでも
参加できます

第14回
LVAD座談会

開催日：２０２６年３月２８日（土）
１４時～１５時３０分

① 日本循環器協会の患者連携会員に正式に承認（2月吉日）の経緯と最初の活動報告（代表 藤井、副代表 井上）

② おしゃべり会：日常生活の「これってどうしてる？」を気軽に話そう
（保険、運転免許、旅行、宿泊時の３Pコンセントなど）

下記の「クリックして登録」かQRコードより事前登録をお願いします。

※プログラムは調整中のため、内容が変更となる場合があります。

クリックして登録

LVAD座談会かわらばんVol.2

【ご報告】
LVAD座談会は、2026年2月吉日付で「日本循環器協会 患者連携委員」に正式に承認されました。今後は患者連携に関する会議にも参加し、活動の幅がさらに広がる予定です。『届けよう！ 私たちの想いを、そして声を』

第１３回のご報告と、皆様へのお誘い

◆ 2025年を振り返って

それぞれの「幸せ」今回は“生活そのもの”に目を向けた共有が多くありました。
- 体調を崩した経験から、健康のありがたさを改めて実感したこと
- 家族との時間、地域での再会、

「生きていてよかった」と感じた何気ない瞬間
- 結婚、子どもや孫の節目、家族行事に立ち会えた喜び
- 旅行、登山、マラソン、BBQなど「もう無理だと思っていたこと」に再び挑戦できた体験

どの話にも共通していたのは、特別な出来事ではなく、“普通の暮らし”こそが幸せであるという実感。

その言葉一つひとつが、
画面越しにも温かく伝わってきました。

◆工夫とチャレンジが生む “できること”

座談会では、LVADとともに生きる中での工夫や前向きな挑戦も共有されました。

- 冠婚葬祭への参加に向けた衣服の工夫
- 仕事の続け方、活動範囲の広げ方
- アラームや体調変化との向き合い方
- SNSや動画を通じた情報発信・啓発活動

「制限はあるけれど、工夫次第でできることは増える」
その言葉は、励ましというよりも
自然な“実感”として語られていました。

◆ 初めての方、大歓迎です！

LVAD座談会はモットーを胸に運営しています。
- **仲間を増やす**
- **前向きである**
- **自分の体を知る、楽しむ**

◆ 2026年の目標

“今”を大切に生きる
2026年に向けて語られた目標は、決して大きな夢だけではありません。
- 家族と一泊旅行に行く
- 墓参りや大切な行事に参加する
- 体を動かし、外に出る機会を増やす
- 「待つ時間」ではなく、“今の生活に意味を見出す”
- 同じ立場の人へ声をかけ、情報をつなぐ

それぞれの言葉から感じられたのは、未来を恐れるよりも、今日という一日を丁寧に生きたい。

そんな静かな強さでした。

◆座談会を終えて

LVAD座談会は、正解を押し付ける場でも、前向きさを強要する場でもありません。

不安も、迷いも、喜びも、ありのままを共有できる“居場所”。
今回の第13回も、
- 「聞くだけで救われた」
- 「また参加したい」

そんな声が自然に生まれる、あたたかな時間となりました。

◆ 座談会の空気はこんな感じです

オンラインでも、笑顔、うなずき、励ましあいが飛び交い、会の終わりには「また会いましょう！」と自然に声が重なる温かな時間。

“できないこと” ではなく“できること” に目を向ける前向きな会です。

公式サイト・SNS（LINE／Instagram／Facebook／X）もぜひフォローを！

公式サイト　LINE　Instagram　Facebook　X

LVAD ZADANKAI
ZADANKAI